

2020年6月23日(火) マイカ 美浜釣舟センター 宝生丸 美浜町早瀬
中潮:旧5月3日 満潮 14:45(40cm) 干潮 22:48(5cm) 満潮 翌日06:39(29cm) 敦賀
自分 ボウズ ツレ:スルメイカ1杯

17時00分 釣り座のくじ
17時30分 出船
22時48分 干潮(5cm:敦賀)
0時00分 納竿

【マイカ仕掛け】 自作仕掛け おもり 60~120号持参 使用80号

【料金】 船代 平日サービス ¥12,500 → ¥12,000 (氷付き)

【様子】

- くじ運が悪く、最後だった。右舷胴(9番10番)に入った。
- 風はなく、曇り。波はほとんどない。
- 「胴付きの人は、おもり80号。イカメタルの人は20号。水深70m。底から5mくらいまでを誘って。電気がともれば30~40mくらいが棚になると思います。」とアナウンスがあった。
- クラゲだろうか、海中にドロドロしたものが漂っているようで、それがスツテやビーズに絡まった。これが原因で釣れなかったのだろうか。スツテを替えた第一投目であたりがあった。(残念ながら足切れで取れなかった)
- 竿頭は23杯だった。イカメタルの人がたくさん釣っていた。船長曰く、「今日はイカメタルの方が有利であった。」
- 美浜釣船センターの場合は、銅付き仕掛けをしながら、イカメタルもすることができるので、両方準備していくとよい。
- マイカはかかった後に強く引くことがあり、これが原因で足が切れてばれてしまうことがある。この対策として、ドラッグをゆるゆるにしておくという方法はどうか。現実的ではないが、ゴムクッションをつけるという方法もある。

【次回に向けて】

- 身切れに関わって
 - ・ドラッグをゆるゆるにしてみる。
 - ・YOIKA BB 7:3に柔らかい穂先を作ったので、これを試す。
- イカメタルの準備もしていく。
 - ・キス釣り用の竿とリールで試してみる。
 - ・20号の鉛スツテをつける。ドロップパーには浮きスツテや小型のエギをつける。
 - ・天秤に20号のおもりをつけて、ハリス2号1ヒロの先に小型のエギをつける。あたりがわかりやすいようにパイプ天秤を使う。

